



Handmade in Italy  
*Bassocontinuo*<sup>®</sup>  
FINE AUDIO RACKS

REFERENCE LINE ACCORDEON / BANDURA  
ULTIMATE LINE GOLIA / GARGANTUA / ANTEO



HANDCRAFTED IN ITALY TO ENHANCE YOUR HAPPINESS

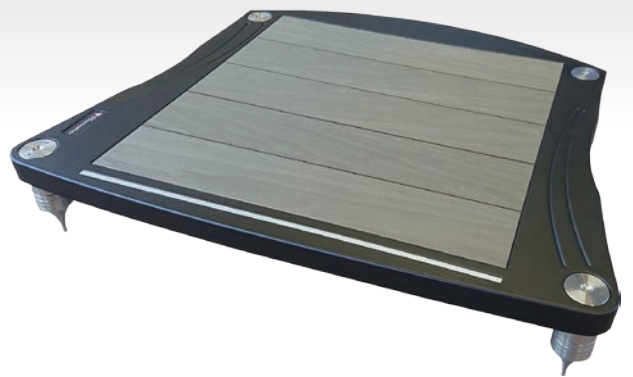
# REFERENCE LINE

リファレンス・ライン

2008年、バッソコンティニューオの歴史は、このリファレンス・ラインとともに始まりました。  
オーディオ・ラックの“ACCORDEON”（アッコルデオン）は、独自のフルモジュラー構造を採用。  
お手持ちのシステムに合わせた自在のカスタマイズが可能だけでなく、仕上げに4種類の豊富なバリエーションを  
ご用意しており、リスニングルームの雰囲気フィットする理想のラック・システムを構築していただけます。  
アンプベースの“BANDURA”（バンドゥーラ）とともに、高い剛性と洗練されたデザイン性を両立、  
パーツの一つひとつから「Handmade in Italy」を貫く、バッソコンティニューオの真価を体感していただけます。



\*写真 仕上げ：CALIFORNIA  
\*最上段：支柱高230mm、中段：支柱高270mm、ボトムベース



\*写真 仕上げ：PORTOFINO

## ACCORDEON

オーディオ・ラック “アッコルデオン”

HDFを主とする棚板とステンレス・スチール無垢材の支柱による堅牢で剛性の高いオーディオ・ラック。棚板の支柱先端をスパイクによる点接触として振動要素を抑制。オプションの延長用支柱により、使用機器に合わせて棚板高さを変更できます。

- 幅660×奥行560mm
- 耐荷重：底板110kg、各棚板：90kg
- 棚板厚さ：30mm
- 棚板間高さ：85～340mm
- 各棚板と支柱の間にデカップリング用PVCワッシャー、各棚板の裏面に共振減衰ダンパー“HDR”採用

## BANDURA

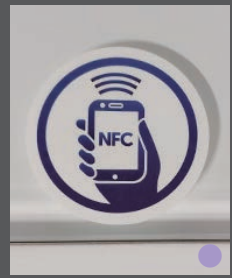
アンプ・ベース “バンドゥーラ”

ACCORDEON同様、HDFを主とする棚板とステンレス・スチール無垢材を使用した、堅牢で剛性の高いアンプ・ベース。ご使用のアンプに合わせて高さ調整が可能です。

- 幅660×奥行560mm
- 耐荷重：110kg
- 棚板厚さ：30mm
- 床面から天面までの高さ：130mm（スパイク受け含む）

\*仕様、価格の詳細につきましては、別紙「Bassocontinuo 価格・仕様一覧表」をご覧ください。





●主となる素材には高剛性・高密度、制振性に優れたHDF材を採用。●CDプレーヤーやアナログ・ターンテーブルによる1.5kHzの共振ピークポイントを低減する独自のダンパー“HDR”(Harmonic Damper Resonator)を、各棚板の裏面に設置。●各棚の下部と支柱間に、カスタム・メイドのPVC材ワッシャーを搭載、床などからの振動成分をデカップリングします。●CNCマシンにて精密加工されたステンレス鋼材支柱。●NFCタグを内蔵、スマートフォンなどでシリアル番号をご確認いただけます。

## Configurations



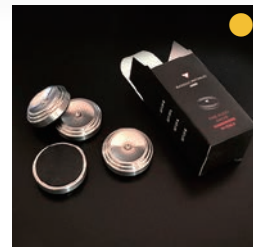
◀4段のオーディオ・ラックとしての一般的なセッティング。

▶3段+1段のセッティング。  
大型のパワーアンプに替える、モノラル・パワーアンプを導入する、放熱の多い製品を導入する、あるいはシステム全体のレイアウトを変えるといった場合、棚板を外に展開することができます。



▲1段+2段+1段のセッティング。  
システムが変わってもオーディオ・ラックを買い替える必要がなく、各コンポーネントに最も適した構成を容易に更新することができます、未永くご利用いただけます。

## Options



●DSD：ステンレス鋼材製スパイク受け。底面にエラストマー樹脂を採用、床から伝わる低周波振動を吸収・分散します。

●延長用支柱：任意の支柱を継ぎ足すことで、簡単に延長できます。2.5cm(4本1セット) / 7cm(4本1セット)

## Variations



通常仕上げ

**STEALTH (ステルス)**  
設置面のパネルにチーク材を採用。木目を活かしたシックで落ち着いたデザインは、様々なオーディオ・システムにフィットします。



**PORTOFINO (ポルトフィーノ)**  
黒色エンボス加工HDFを使用、設置面パネルはグレー塗装オーク材とした、エレガントでファッションブルなデザインです。



特別仕上げ

**CALIFORNIA (カリフォルニア)**  
設置面パネルに、斬新なエッチング加工を施した鍍風塗装を採用。モダンで、高い技術力がうかがえるデザインになっています。



**MERCURIAL (マーキュリアル)**  
黒色マット仕上げHDFで構成。設置面パネルにはカーボンファイバーを贅沢に使用し、モダンで高級感あふれるデザインに仕上げられています。

# ULTIMATE LINE

アルティメット・ライン

パソコン・オーディオのテクノロジーの現在地点を示すフラッグシップ、それが、“アルティメット・ライン”。オーディオ機器のパフォーマンスを最大限に引き出す、オーディオ・ラックの“究極”を作りたい、という思いから生まれたプロジェクトです。“リファレンス・ライン”同様のモジュラー設計を継承する一方、イタリアが生んだ新素材“FENIX NTA®”をはじめとする最先端の素材技術、先進的な構造設計を惜しみなく導入。

さらに、専門機関によって物理学的・科学的にぎわめて厳格な検証を重ねることで、まさしく“究極”の名にふさわしい堂々たる機能美を獲得しています。



## GOLIA

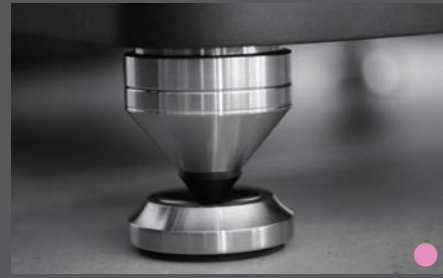
オーディオ・ラック “ゴリア”

HDF+材とステンレス・スチール無垢材を中心に、革新の新素材を贅沢に駆使した、究極の高強度・高剛性と制振性能を誇るオーディオ・ラック。モジュラー構造により、ご使用機器に合わせた高さ調整が可能です。

- 幅 785×奥行き 755mm
- 耐荷重：底板 150kg、各棚板：80kg
- 棚板厚さ：最上段・最下段 53mm、中段 30mm
- 棚板間高さ：75 ~ 375mm
- エラストマーによるデカップリング  
最上段底面にTMD(質量調整ダンパー) 採用



●最上段には、イタリア Arpa Industriale 社による新素材“FENIX NTA®”を表面に採用したパネルを配置。FENIX NTA®は、金属をベースに、ナノ粒子を特殊処理することで微細な擦り傷の自己修復も可能にした革新的素材です。このパネルは、ニトリルゴム・ベアリングによって筐体からフローティングされ、振動要素をシャットダウンします。  
●最上段と最下段は、イタリア Valchromat 社によるカスタムメイド HDF+材でアルミニウム・プレートとサンドイッチする3層構造。ラック全体の剛性を高める一方、異種素材の組み合わせによる共振除去・振動抑制を実現します。



●スピーカーや壁、床などによる様々な音響上の影響を受けやすい最上段の裏面には、大型の“TMD”（質量調整ダンパー）を設置。振動や共振を極限まで抑制、低周波数帯域ノイズを除去して、ターンテーブルやCDプレーヤーなど回転機構を持つ機器の設置に理想的な環境を提供します。●“リファレンス・ライン”同様、モジュラー構造を採用し、使用機器に合わせて棚板の高さを調整可能。直径60mmに及ぶ支柱、スパイクは、CNCマシンによって高精度に加工されたステンレス・スチール無垢材で構成、重量のあるハイエンド機器をもリジッドに支えます。●スパイクには高さ調整が可能なDelrin樹脂（POM）を使用。スパイク受けはステンレス・スチールとエラストマーの二重構造で、優れた振動吸収性を発揮します。



## ANTEO

ワイド・オーディオ・ラック “アンテオ”

“ゴリア”同様の素材・構成をふまえ、横に展開したワイドタイプのオーディオ・ラックです。

- 幅 1385×奥行き 375mm
- 耐荷重：下段300kg、上段：160kg
- 棚板厚さ：最上段・最下段53mm、中段30mm
- 棚板間高さ：75～375mm
- エラストマーによるデカップリング、最上段底面にTMD（質量調整ダンパー）採用

## GARGANTUA

パワーアンプ・ベース “ガルガントウア”

“アルティメット・ライン”の堅牢な構造を活かした、パワーアンプ専用スタンドです。

- 幅 785×奥行き 755mm
- 耐荷重：150kg
- 棚板厚さ：53mm
- 床面から天面までの高さ：173mm（スパイク受け含む）
- エラストマーによるデカップリング

\*仕様、価格の詳細につきましては、別紙「Bassocontinuo 価格・仕様一覧表」をご覧ください。



# ULTIMATE LINE Experimental Tests

アルティメット・ラインに対する実験テスト

パソコンティニューオでは、自社での厳格な試験はもちろんのこと、外部の専門機関 Vicoter 社による実験的テストを通じて、科学的アプローチから製品の性能や信頼性を維持・向上しています。イタリアを本拠とする Vicoter 社は、2009 年、ミラノ工科大学航空宇宙科学部の研究メンバーによって設立され、主に航空宇宙、自動車、輸送分野の構造力学に関するコンサルティングを行っています。ここでは、アルティメット・ラインのオーディオ・ラック“ゴリア”に対する 3 種類の実験テスト内容についてご紹介します。

## Static Tests

### 静的試験

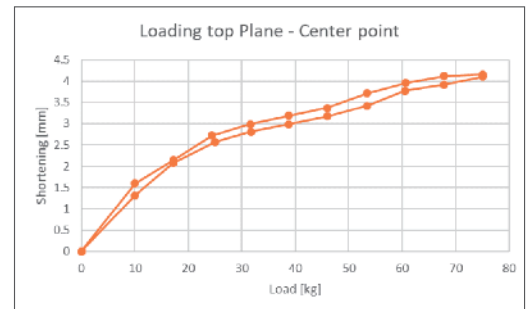
オーディオ・ラック“ゴリア”棚板のたわみを測定する試験です。“ゴリア”棚板に重りを載せ、最大 75kg まで負荷をかけて、棚板最上段・中心部、棚板中段・中心部のたわみをレーザーセンサーによって測定したところ、最大 75kg の負荷をかけても、棚板最上段のたわみは 4.16mm、棚板中段のたわみは 0.69mm にとどまり、重量のあるハイエンドのアナログ・ターンテーブルなどにとって理想的な環境を維持できることが証明されました。

各部のたわみ具合

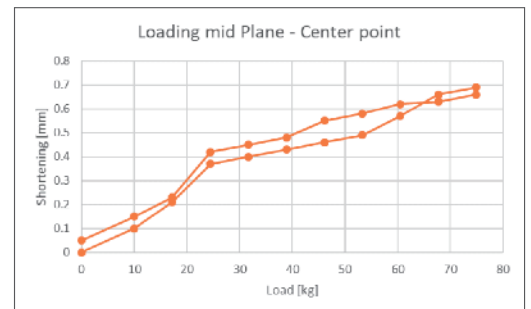
測定箇所	最大負荷	最大たわみ具合
棚板最上段・中心部	75.0kg	4.16mm
ラックのコーナー部	75.0kg	2.01mm
棚板中段・中心部	74.9kg	0.69mm



棚板最上段・中心部のたわみ具合を示すグラフ



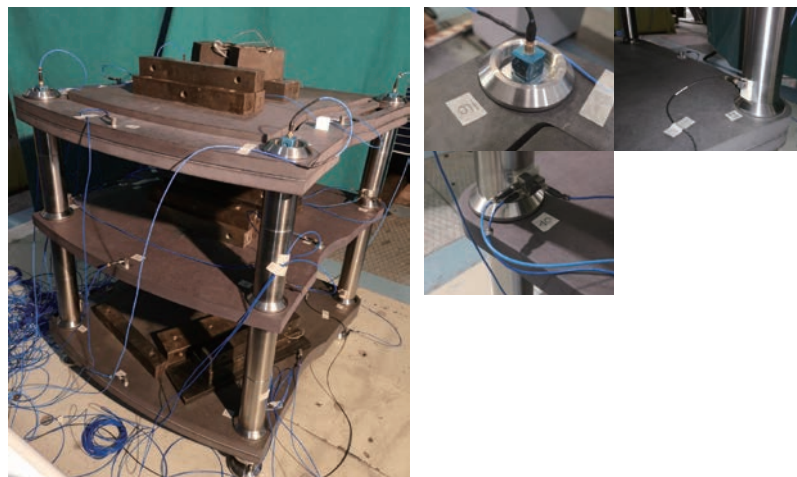
棚板中段・中心部のたわみ具合を示すグラフ



## Modal Analysis

### モーダル解析

共振周波数や、その周波数での振動の形状を測定するモーダル解析では、各棚板に 30kg の重りを載せて負荷をかけ、インパクトハンマーでラックを叩いて、加速度計で共振のピークポイントを測定します。その結果、“ゴリア”の共振ピークポイントは 23.185Hz、すなわち可聴帯域の下限にきわめて近い値であることがわかりました。“ゴリア”が振動要因の影響を受けにくく、設置する機器の性能を最大限に引き出しうるということが証明されました。



モードID	ピーク共振周波数 [Hz]	ダンピング率 [%]
1	6,684	2,41
2	11,932	2,95
3	23,185	10,36
4	31,437	2,26
5	42,212	2,95
6	54,053	5,3
7	62,202	4,22
8	71,999	7,55
9	77,577	5,94
10	123,473	5,78
11	142,525	3,99
12	162,87	3,58
13	196,214	4,49
14	271,719	4,3
15	376,858	4,48
16	521,614	6,47
17	614,357	2,86
18	684,918	2,09
19	811,302	2,91
20	848,746	2,9
21	930,449	2,59
22	1041,507	3,69
23	1157,005	2,29
24	1259,34	1,38
25	1390,455	2,66
26	1482,498	4,88
27	1691,115	1,86
28	1872,582	3,15
29	1991,507	0,68



イタリアの職人が1台1台手作業により作り上げるパソコンティニューの製品には、それぞれの棚板にシリアルナンバーを記したカードが付属しています。それは、“Handmade in Italy”に対する揺るぎない自信の証しです。

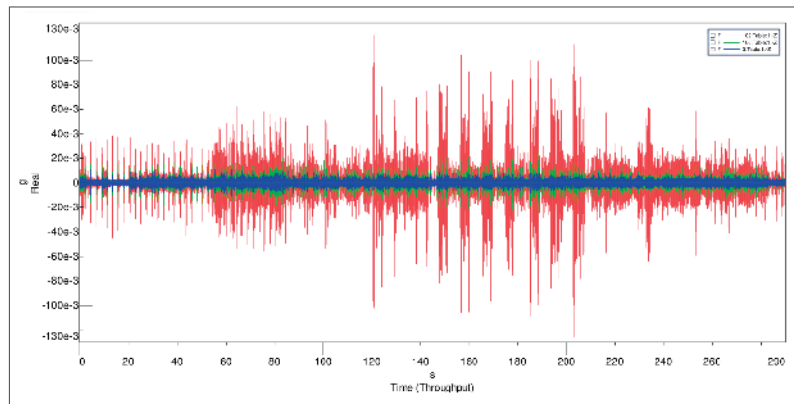
## Vibrations

### 振動試験

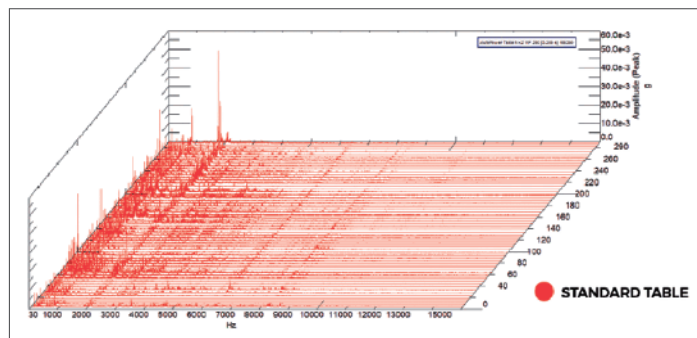
音楽を再生する場合、スピーカーの振動がラックに伝播し、アナログ・ターンテーブルなど繊細なオーディオ・コンポーネントの動作に影響を与えます。このため、ラック自体の振動を抑制することが重要で、振動試験が不可欠となります。

ラックの振動試験では、“ゴリア”と、アルミニウム/ガラスで構成された一般的なテーブル・ラックを用意し、それぞれラックの各所に設置した加速時計によって振動を測定します。その結果、テーブル・ラックでは経過時間全体にわたって大きな振動が検出され、ピークポイントも多くなりました、“ゴリア”では振動のレベルがほぼ一定の範囲内に抑えられていることがわかりました。

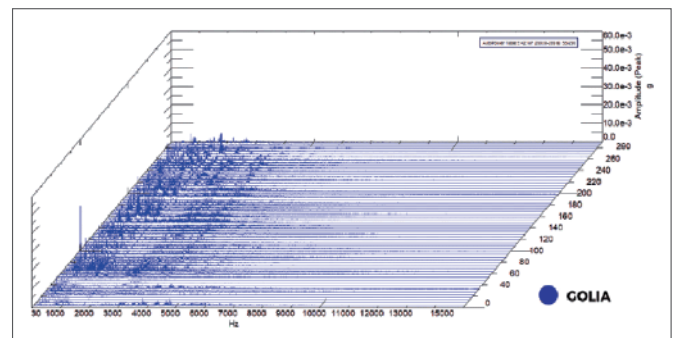
また、テーブル・ラックではどの周波数帯でも多くの振動が検出されましたが、“ゴリア”では低域周波数帯でわずかながらピークが検出されたものの、全体のピークの数が少ないことがわかります。



経過時間と振動のレベル (青が“ゴリア”、赤が一般的なテーブル・ラック)



周波数帯ごとの振動分布 (一般的なテーブル・ラック)



周波数帯ごとの振動分布 (“ゴリア”)



## Handmade in Italy

Bassocontinuo(バスソコンティニューオ)社は、2008年、イタリア北西部のロンバルディア州ベルガモに設立されました。

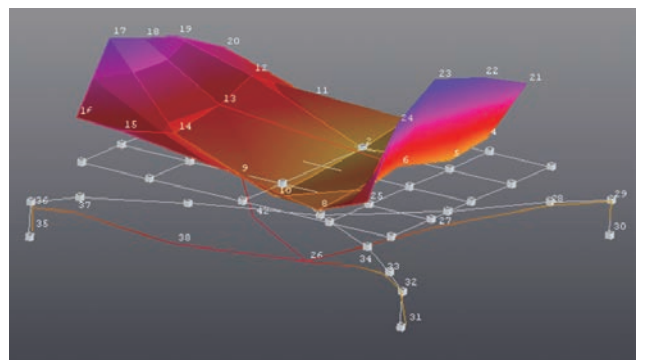
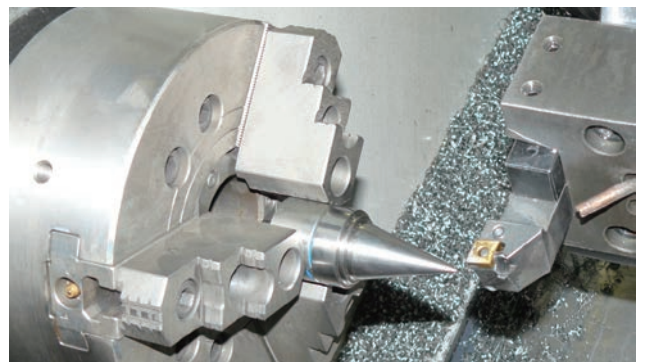
バスソコンティニューオとは「通奏低音」のこと。音楽における通奏低音同様、オーディオラックが音楽を味わう楽しみを支えるベースとして重要な要素であるという考え方が、その社名に反映されています。今日では、日本を含めて世界40か国以上にオフィシャル・ディーラーを持ち、なお世界にその名声を広げ続けています。

バスソコンティニューオには、設立当初から一貫した理念があります。一つは、振動問題に対する科学的なアプローチ。加速度分析などを専門とする研究機関と連携して、科学的知見に基づく制振設計を行っています。もう一つはデザイン重視のアプローチ。オーディオラック類は、まずは家具として生活空間にじっくりなじむ、見た目にも美しいものでなければならないという考え方です。

こうした考え方のもと、バスソコンティニューオは、ロンバルディア一帯の工房や職人たちと緊密に連携しながら、部品の一つひとつに至るまで品質管理を徹底し、性能と美しさを両立する細心のものづくりを貫いています。その基底にあるもの。それは、イタリアの歴史と文化、産業遺産を背景とした「Handmade in Italy」に対する誇りと自信に他なりません。

最新の5軸CNCマシンによるHDF板材のカットングや、ステンレス鋼材の高精度な加工、時間を惜しむことなく丁寧に仕上げられる6層から9層もの塗装や表面仕上げ…。厳格な品質基準のもと、25以上ものロンバルディアの専門業者とともに、そうしたいくつもの工程を完成度高くクリアしていく、妥協なきクラフトマンシップから、美しく機能的なバスソコンティニューオ製品が生まれています。

さらに一つひとつの製品には、専門機関によって最先端の機器を使用した静的・動的テストによる科学的検証が行われ、得られた結果によっては構造や材料の再検討、再調整を実施することで、オーディオラックの理想へと限りなく近づけていきます。






# Bassocontinuo 価格・仕様一覧表

## REFERENCE LINE

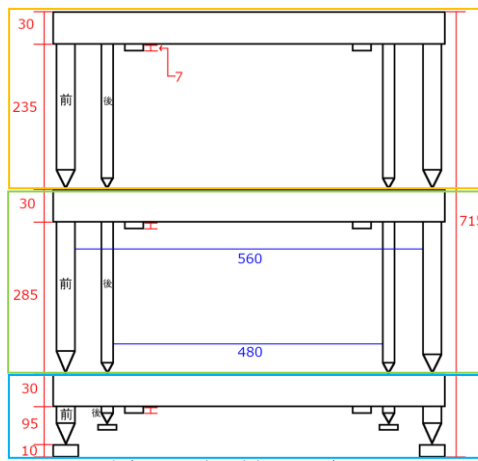
希望小売価格(税込)				
	STEALTH	PORTOFINO	CALIFORNIA	MERCURIAL
底板 (ボトム・シェルフ)	209,000 円		228,800 円	
棚板+支柱高 120mm	214,500 円		234,300 円	
棚板+支柱高 235mm	247,500 円		267,300 円	
棚板+支柱高 285mm	268,400 円		291,500 円	
BANDURA アンプベース	209,000 円		228,800 円	
オプション				
2.5cm 支柱 (4本1セット)			18,480 円	
7cm 支柱 (4本1セット)			26,400 円	
DSD (4個1セット)			13,200 円	

### ACCORDEON 通常仕上げ・組み合わせ例



STEALTH  
ステルス

PORTOFINO  
ポルトフィーノ



\*実際には4本の支柱は同じ径です。


棚板+支柱高 235mm  
247,500 円 (税込)

棚板+支柱高 285mm  
268,400 円 (税込)

底板 (ボトム・シェルフ)  
209,000 円 (税込)

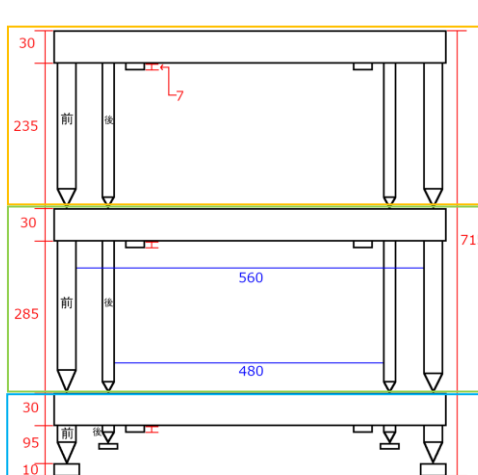
**3段合計**  
724,900 円 (税込)

### ACCORDEON 特別仕上げ・組み合わせ例



CALIFORNIA  
カリフォルニア

MERCURIAL  
メルキュリアル



\*実際には4本の支柱は同じ径です。

棚板+支柱高 235mm  
267,300 円 (税込)

棚板+支柱高 285mm  
291,500 円 (税込)

底板 (ボトム・シェルフ)  
228,800 円 (税込)

**3段合計**  
787,600 円 (税込)

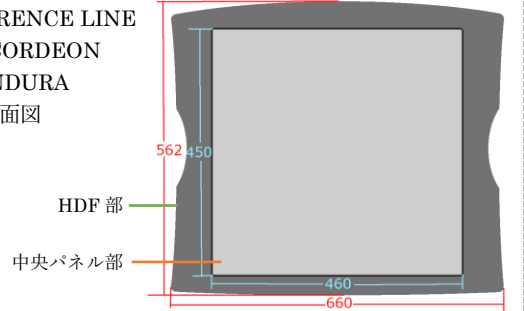
#### Specification

棚板外寸	W660×D562mm×H30mm
中段、下段で使用可能な機器	W560×D562mm
最上段で使用可能な機器	W600×D562mm
中央パネル寸法 (機器のフット)	W460×D450mm
棚板間の高さ調整幅	85~340mm
耐荷重 (1枚あたり)	最下段: 110kg その他: 90kg

※ACCORDEON ボトムシェルフと BANDURA の仕様は同一です。

#### REFERENCE LINE

・ ACCORDEON  
・ BANDURA  
棚板天面図



- 記載内容は2023年12月1日現在のものです。
- 仕様及び外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
- 弊社の定める日本国内の希望小売価格に配送料は含まれません。

# ULTIMATE LINE

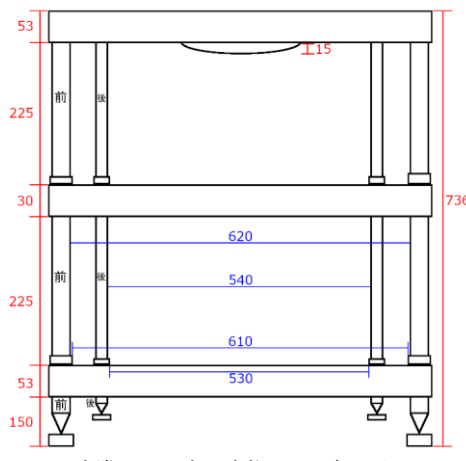
オーディオ・ラック  
GOLIA ゴリア

希望小売価格(税込)	
3段	2,420,000 円
4段	2,970,000 円
オプション 7.5cm 支柱(4本)	143,000 円

※棚板間の高さは 225mm です。



GOLIA  
3段：2,420,000 円 (税込)



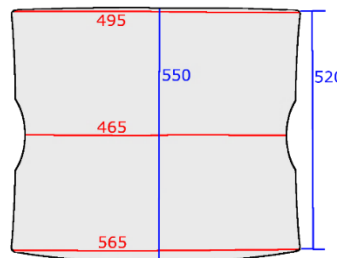
\*実際には4本の支柱は同じ径です。

## Specification

棚板外寸 (最上段、最下段)	W785×D755×H53mm
棚板外寸 (中段)	W785×D755×H30mm
中段、下段で使用可能な機器	W530×D745mm
最上段で使用可能な機器	W785×D755mm
中央パネル寸法 (機器のフット)	下図参照
棚板間の高さ	75~375mm
耐荷重 (1枚あたり)	最下段：150kg その他：80kg

### ULTIMATE LINE 共通

最上段中央パネル寸法  
(幅×奥行)



2列ラック  
ANTEO アンテオ

希望小売価格(税込)	
2段	3,025,000 円
3段	3,960,000 円
オプション 7.5cm 支柱(4本)	143,000 円

※棚板間の高さは 225mm です。

## Specification

棚板外寸 (最上段、最下段)	W1385×D773×H53mm
棚板外寸 (中段)	W1385×D773×H30mm
中段、下段で使用可能な機器	W520×D700mm×2
最上段で使用可能な機器	W630×D750mm×2
棚板間の高さ調整幅	75~375mm
耐荷重 (1枚あたり)	最下段：300kg その他：160kg



ANTEO  
3段：3,960,000 円 (税込)

オーディオ・アンプベース  
GARGANTUA ガルガントウア

希望小売価格 (税込)	
1台	1,023,000 円

## Specification

棚板外寸	W785×D755×H53mm
中央パネル寸法 (機器のフット)	下図参照
天面の床からの高さ	173mm
耐荷重 (1枚あたり)	150kg



●記載内容は 2023 年 12 月 1 日現在のものです。仕様及び外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。  
●弊社の定める日本国内の希望小売価格に配送料は含まれません。